

## ひと 2015

たか だ ま い さん  
高田 真衣 さん



## 厚真町の再生古民家でパン店を開店

胆振管内厚真町が町内の古民家を移築再生した旧畑島邸を賃借して、念願のパン店「此方」を7月初め、本格オープンさせた。小麦全粒粉などの粉と、自分で増やした自家製酵母を使って焼くパンは、色が黒く酸味が利き、味わいが深い。テーブルに並べて対面販売している。

父親の転勤で道内を巡って育った。弘前大農学部から進んだ大学院時代、研究室で見つけたパン酵母でパンを焼いてみたところ、膨らまず失敗。代わりにパンへの興味が膨らんだ。パン店でアルバイトを始め、

干しブドウから自家製酵母を増やして焼き、その深みのある味に魅了された。店での修業時代を経て、2004年に独立。札幌に店を構えたが、入居した建物の事情で5年ほどで店じまいした。その後、映画「しあわせのパン」で主演の大泉洋さんにパンづくりの指導をした。

「丁寧に、素直に作った物は美しい」が信条。大切な人と一緒に食べたいと思えるパン、食卓を豊かにするパン、をイメージして手間を惜しまずつくる。

「手仕事の魅力あふれる古い建物で店を再開したい」と、店舗にはこだわった。道内各地を調べ、古民家再生に取り組む厚真町を知るや、13年に地域おこし協力隊員として着任。パンづくりを町民に教えながら待ち、旧畑島邸の使用者に選ばれた。

「120年使われた家を今後も大事に使っていきます」。大広間での演奏会開催なども考えている。39歳。(佐々木克昌)